

1. 飯塚市地域公共交通の課題

1. 利用者の減少による民間バス赤字路線の増加
2. コミュニティ交通の利用者の伸び悩み
3. コミュニティ交通の運行・運営の効率化
4. 民間交通とコミュニティ交通の効率的・効果的な連携
5. より細やかな利用者ニーズへの対応

2. 第2次地域公共交通網形成計画の基本方針

1 目指す将来像と第2次計画の基本方針

第2次飯塚市総合計画に掲げる都市目標像である「人が輝き まちが飛躍する 住みたいまち 住みつづけたいまち ～共に創り 未来につなぐ 幸せ実感都市 いいづか～」を本計画における目指すべき将来像とします。

計画の将来像

**人が輝き まちが飛躍する 住みたいまち 住みつづけたいまち
～共に創り 未来につなぐ 幸せ実感都市 いいづか～**

歩いて暮らせるまちづくりを推進し、誰もが生活サービスを利用しやすい都市構造の形成に取り組むことで、飯塚市総合計画の都市目標像である「住みたいまち、住みつづけたいまち」の実現を目指すため、「拠点連携型のまちづくりと連動し、持続可能な、効果的で効率的な地域公共交通体系の構築」を基本方針とします。

拠点連携型のまちづくりと連動し、持続可能な、効果的で効率的な地域公共交通体系の構築

方針 1：総合的かつ持続安定的な地域公共交通体系の構築

検討すべき方策等

- 民間バスの補完的役割であるコミュニティ交通の効率的な運行
- 鉄道、民間バス、コミュニティ交通を結ぶ交通結節点の設置
- 交通結節点での乗り継ぎの利便性向上策の検討（分かりやすい情報案内・誘導等）
- 交通結節点の機能検討（駐車場、駐輪場、待合所、コンビニとの連携など）
- 大型小売店舗送迎専用と既存地域公共交通の効率的な運行検討

方針 2：移住・定住の促進と暮らしやすさを確保するための地域公共交通体系の構築

検討すべき方策等

- 通勤・通学の利便性向上に向けて J R 福北ゆたか線の段階的複線化の要望
- 高速バスの確実な運行の確保に向けて八木山バイパス4車線化の要望
- 福岡空港への利便性向上に向けて J R 篠栗線と地下鉄福岡空港線の接続要望

方針 3：地域づくり、まちづくり活動の活性化に寄与する地域公共交通体系の構築

検討すべき方策等

- 支所、地区公民館などの地域の拠点をつなぐ地域公共交通体系の構築
- 各地区のイベント参加に活用できる地域公共交通体系の構築

方針 4：高齢者等交通弱者が安心して暮らせる地域公共交通体系の構築

検討すべき方策等

- 予約乗合タクシーの運行
- まちづくり協議会の運行による「買物ワゴン」（地域運行型交通）の運行支援
- J R 駅のバリアフリー化推進

方針 5：近隣自治体との連携による効率的な地域公共交通体系の構築

検討すべき方策等

- 嘉麻市、桂川町との連携による地域公共交通体系の検討
- 嘉飯圏域の高校生の通学支援するバス路線の維持

- 方針 6：健幸都市づくりにつながる地域公共交通体系の構築
検討すべき方策等
- 公共交通とウォーキングコースとの連絡
 - 公共交通利用に対する支援（乗り方教室の開催等）

3. 計画の目標達成指標

本計画のPDCAサイクルに基づく進捗状況を評価するため目標達成指標を次のとおりに設定します。

目標達成指標 1：公共交通利用者数

目標達成指標 2：高校生のバス利用率

目標達成指標 3：コミュニティ交通の1人あたり運行経費

目標達成指標 4：交通結節点の設置箇所数